

CHUO UNIVERSITY

中央大学

保健センター年報 第22号

2019年度

# 目 次

はじめに	小 町 裕 志	1
I 年間主要業務		3
II 保健管理		6
1. 学生の保健		6
(1) 定期健康診断		6
① 項目		6
② 受診票		6
③ 受診状況		8
(2) 心臓メデイカルチェック		9
(3) 二次検診		10
(4) 栄養指導		12
(5) 臨時健康診断		12
(6) 特殊健康診断など		12
① 電離放射線健康診断		12
② 遺伝子組換え実験従事者健康診断		13
(7) 健康診断証明書		13
2. 健康教育		14
(1) 健康フェア		14
(2) 広報活動		14
3. 感染症予防		15
(1) 感染症		15
(2) 破傷風予防接種		16
4. 教職員の保健		17
(1) 定期健康診断		17
① 健康診断項目及び対象者		17
② 受診状況		17
③ 受診結果		18
④ 喫煙率		19
(2) 定期健康診断事後措置		20
(3) 臨時健康診断		21
(4) 雇用時健康診断		21
(5) 特殊健康診断など		21
① 電離放射線健康診断		21
② 遺伝子組換え実験従事者健康診断		21
③ 水道技術管理者健康診断		21
(6) 産業保健		21

Ⅲ 診 療	22
(1) 診療体制と利用状況	22
(2) 授業中の事故(医療費援助)	23
(3) 救急車要請と緊急出動	23
(4) 休養室利用	24
(5) 行事等救護	25

## はじめに

保健センター所長

小町裕志

中央大学は、多摩キャンパス、後樂園キャンパス、市ヶ谷キャンパスおよび市ヶ谷田町キャンパスに分かれており、この4つのキャンパスの総学生数は約26,000名で、教職員数は約1,400名です。多摩キャンパスには文系学部・大学院、後樂園キャンパスには理工学部・大学院とビジネススクール、市ヶ谷キャンパスにはロースクールがあり、それぞれのキャンパスに保健センターまたは保健センター分室が設置され、いずれも診療所として開設し、医師および保健師・看護師による学生・教職員の日常の診療と健康診断を中心とした健康管理を行っています。

市ヶ谷田町キャンパスは、内装を一新し、2019年4月から国際情報学部が開設され、1学年約150名でスタートしています。2019年度は主として保健師と看護師が常駐する保健センター分室を設置し、2020年度からは他キャンパスと同様に診療所として開設し、医師による診療を行っています。

2019年3月には運動部に所属する部員の間でノロウイルスによる集団感染が起りましたが、2019年度になってからも、学生・教職員の健康診断や日常の診療などの通常の業務に加え、感染症に関する事項が目立ちました。

結核について2件の発生がありました。まず、2019年4月に都心にあるキャンパスで、学生の定期健康診断での胸部X線検査を通じて結核に罹患している学生1名を検出しました。保健所から接触者健診の対象とされたのは、学生22名、教員1名の23名で、その内2名に感染が認められ、医療機関での対応となりました。さらに、2020年3月には、都心の別のキャンパスの学生が結核に罹患し入院治療を受けました。このときの接触者健診対象者数は56名にのぼり、その内1名に感染が認められました。

その他、厚生労働省による麻しんに関する特定感染症予防指針の改訂に基づいて、9～10月の教職員健康診断時の麻しん予防接種歴と罹患歴の調査を行いました。また、厚生労働省による予防接種法施行令の一部の改正に基づいて、地方自治体に協力し、教職員健康診断時に対象者について風しん抗体価検査を行いました。

2018年度の本稿でも述べましたが、厚生労働省からの「インフルエンザに感染した者から治癒証明書を求める必要はない」との見解に基づいて、感染症のうちインフルエンザ感染についてのみ治癒証明書を不要とする学内手続きの変更を行い、2019年12月1日よりインフルエンザの治癒を確認する書式（治癒確認書）を用いた運用を開始しています。

さらに、2019年度も終盤に差し掛かった2020年1月、中国の武漢で起きていた新型コロナウイルス感染症が日本にも伝播しました。当時の感染者数はまだ少なかったのですが、ウイルスの性状や感染の様式等に未解明のことが多く、2020年4月1日から実施を予定していた学生定期健康診断を9月に延期し、健診項目を法定項目だけに絞ると共にWEBによる問診を併用することで、

受診学生が密集しないように時間と空間を確保して実施しました。学生健康診断が終了した後に実施した教職員定期健康診断でも通常より健診項目を減らしました。学生健康診断と教職員健康診断を立て続けに行うことにより保健センターの業務はかなり煩雑になりましたが、どちらの健康診断でも感染の拡大を認めませんでした。

多くの大学でも同様だと思いますが、2020年度は本学でも一部の授業を除いてオンライン授業となり、入構している学生数はかなり少なくなっています。このような中での学生健康診断と教職員健康診断は、学内に大人数を集める唯一の行事でしたが、感染予防策を講じながら行うことにより、感染の拡大がなかったことは、2021年度の健康診断の安全な実施を考える上での一助となります。ただし、いずれの健康診断でも、通常に比べると健診項目数や健診内容について、可能な限り簡略化せざるを得ず、得られる情報は健康管理の上で不十分となる側面もあり、今後の反省につながりました。

また、多摩キャンパスでは歯科診療を1981年から実施してきましたが、2020年度は新型コロナウイルス感染のリスクを懸念して、4月から診療を休止しています。開設当初は周辺に歯科も含めて医療機関が少数でしたが、現在はかなり充足され、ここ数年の歯科診療利用者数は漸減し、それに合わせて診療体制も縮小してきており、歯科診療については2020年度で廃止することとしています。

さて、私事で誠に恐縮ですが、2021年3月31日付けで本学保健センターを退職することになりました。2009年7月に着任以来11年9ヶ月の歳月が過ぎました。思えば当初は新型インフルエンザウイルス（H1N1）感染症が発生した直後であり、ウイルス感染対策で業務が始まりました。現今の新型コロナウイルス感染症は収束の兆しがなかなか見えず、学校保健としてもまだしばらくの間は対応すべきことが続くので、この業務に従事し続けることができないことは誠に申し訳なく思い、また、心残りでもあります。

末筆ではありますが、今まで長きに渡りご支援いただきましたことに心より感謝申し上げます。今後の中央大学保健センターにつきましても、引き続き、ご指導、ご鞭撻をお願いできますと幸いです。

2021年3月

# I 年間主要業務

保健センターは、「学生及び教職員の健康の保持増進を図り、必要な医療を提供すること」を設置目的として、以下の業務を行っている。

【図表 I - 1】 年間主要業務

日付	業務内容	場所	
4月	1日	学生定期健康診断(～2日)	後楽園
	2日	文系学部入学式救護待機	多摩
	3日	理工学部・専門職大学院法務研究科入学式救護待機	後楽園
		学生定期健康診断(～8日)	多摩
	9日	管理学生二次検診：検査・診察(～26日)	多摩
		循環器	後楽園
		腎・泌尿器 代謝・内分泌 貧血	市ヶ谷田町 市ヶ谷 (以下「全キャンパス」)
25日	遺伝子組換え実験新規従事者検査(～26日)	後楽園	
26日	manabaによる学生定期健康診断結果通知開示	全キャンパス	
5月	7日	電離放射線実験従事者検査(及び9日)	後楽園
		新任専任教員雇用時健康診断(～27日)	全キャンパス
	7日	管理学生二次検診：検査・診察(～24日)	多摩
		呼吸器	
		腎・泌尿器 代謝・内分泌 貧血	
	8日	身体障害学生定期健康診断	多摩
		身体障害学生定期健康診断	後楽園
	9日	学生栄養指導	市ヶ谷
		学生栄養指導	市ヶ谷田町
	11日	心臓メデイカルチェック二次診察(～10日)	後楽園
		新入生歓迎白門祭救護待機(～12日)	多摩
	13日	心臓メデイカルチェック二次診察(～15日)	多摩
		学生栄養指導(～17日)	後楽園
	20日	学生栄養指導(～30日)	多摩
新入職員栄養指導(研修)		多摩	
22日	杉並高等学校教職員定期健康診断	杉並高校	
28日	破傷風予防接種(1回目)	多摩	
29日	破傷風予防接種(1回目)	後楽園	

日付	業務内容	場所	
6月	6日	健康フェア(～7日)	多摩
	12日	附属中学校・高等学校教職員定期健康診断	附属中高
	14日	健康フェア	市ヶ谷
	19日	学生栄養指導	市ヶ谷
	20日	学生栄養指導	市ヶ谷田町
	21日	健康フェア	後楽園
	24日	学生栄養指導(～25日)	後楽園
	27日	破傷風予防接種(2回目)	後楽園
	28日	破傷風予防接種(2回目)	多摩
7月	2日	帰国留学生定期健康診断	多摩
	3日	InBody測定(～5日)	多摩
	5日	杉並高等学校教職員健康相談	杉並高校
	17日	附属中学校・高等学校教職員健康相談	附属中高
	19日	附属横浜中学校・高等学校教職員定期健康診断(～26日)	横浜
	23日	第1回保健センター運営委員会	多摩・後楽園・市ヶ谷
	31日	オープンキャンパス救護待機(～8月1日)	市ヶ谷田町
8月	3日	オープンキャンパス救護待機(～4日)	多摩、後楽園
	6日	通信教育部夏期スクーリング救護待機(～15日)	多摩
	17日	法科大学院入学試験救護待機(～18日)	後楽園
	29日	全国大学保健管理協会関東甲信越部会研究集会(～30日)	相模原：北里大学
9月	14日	学部秋卒業式、専門職大学院戦略経営研究科修了式・入学式救護待機	後楽園
	25日	教職員定期健康診断(～10月3日、土日除く)	多摩
		国際経営学部9月入学生定期健康診断	多摩
	26日	帰国留学生定期健康診断	多摩
29日	ホームカミングデー救護待機	駿河台	
10月	7日	教職員定期健康診断(～9日)	後楽園
	9日	全国大学保健管理協会研究集会(～10日)	札幌：北海道大学
	16日	InBody測定(～18日)	多摩
	31日	白門祭(前夜祭)救護待機	多摩
11月	1日	白門祭救護待機(～4日)	多摩
		大学祭救護待機(～4日)	後楽園
	2日	大学祭救護待機(～3日)	市ヶ谷田町
	5日	教職員定期健康診断事後医師面談(～26日)	多摩
	8日	第2回保健センター運営委員会	多摩・後楽園
	12日	教職員定期健康診断事後医師面談(～29日)	多摩以外
	26日	第3回保健センター運営委員会(持ち回り審議)	
八大学保健管理担当者会議		市ヶ谷：法政大学	
27日	教職員栄養指導(～12月4日、土日除く)	多摩	

日付	業務内容	場所	
12月	1日	中央大学杯スポーツ大会救護待機(及び8日)	多摩
	5日	InBody測定(～9日、土日除く)	多摩
	6日	学生栄養指導	後樂園
	9日	教職員栄養指導(～10日)	後樂園
	11日	教職員栄養指導	市ヶ谷田町、市ヶ谷
1月	15日	遺伝子組換え実験従事者健康診断(～17日)	後樂園
	18日	大学入試センター試験救護待機(～19日)	多摩
	22日	第4回保健センター運営委員会(持ち回り審議)	
	30日	教職員栄養指導後検査(～2月3日、土日除く)	多摩
2月	6日	教職員栄養指導後面談(～17日)	多摩
		教職員栄養指導後検査	後樂園
	8日	学部入学試験救護待機(～16日)	多摩、後樂園
	12日	教職員栄養指導後面談(～17日、土日除く)	後樂園
	18日	教職員栄養指導(～20日)	多摩
	25日	教職員栄養指導	後樂園
26日	教職員栄養指導	市ヶ谷田町、市ヶ谷	
3月	2日	InBody測定(～4日)	多摩
	10日	第5回保健センター運営委員会(持ち回り審議)	
通年	診療(平日10:00～12:00、13:00～18:00、土10:00～12:00)		多摩
	診療(平日12:00～18:00、土10:00～12:00)		後樂園
	診療(平日12:00～18:00)		市ヶ谷
	歯科診療(水・木・金10:00～11:30、13:00～15:00)		多摩
	教職員産業医面談(随時)		全校地(高校含む)
	女性婦人科医による女子学生健康相談(年8回13:00～16:30)		多摩
	健康診断証明書発行(2019年4月26日～2020年3月31日)		全キャンパス
	診断書発行(随時)		全キャンパス
	薬剤管理(月1回)		
	保険診療報酬請求事務(月1回)		
	結核予防費補助金申請(年3回)		
	学生医療費援助申請(随時)		
	専任会議(年10回)		
	医療管理者会議(年8回)		
医療者ミーティング(年10回)			



## Ⅱ 保健管理

学校保健安全法・労働安全衛生法に基づき、定期健康診断の実施及び事後措置として、二次検診、保健指導及び健康相談、病院紹介等を行っている。

### 1. 学生の保健

#### (1) 定期健康診断

本学では、学校保健安全法に基づき、毎年4月初旬に全学生を対象に定期健康診断を実施している。

##### ①項目

健康診断の項目は、図表Ⅱ－1のとおりである。

【図表Ⅱ－1】 健康診断項目

項目	新入生	2年次以上	概要
身長・体重測定	○	○	BMI25以上の肥満者に対して、診療医師が減量を勧めリーフレットを配付する。 BMI18.5未満の女子学生に対して、診療医師がリーフレットを配付する。
視力検査	○	○	裸眼視力又は矯正視力を測定する。
尿検査	○		早朝尿を用いて検査し有所見者を抽出する。
胸部X線検査	○	○	結核、その他の胸部有所見者を抽出する。
診察	○	○	問診、視診、触診、聴打診等により有所見者を抽出する。
ヘルスチェック	○	○	二次検診対象者の検査予約受付、外部医療機関の紹介、BMI30以上の学生の栄養指導予約受付、管理学生への問診・指導

##### ②受診票

定期健康診断の受診票は、マークシートを使用し健康管理情報のシステム化を図っている。「定期健康診断受診票」は、次頁の図表Ⅱ－2のとおりである。

【図表Ⅱ-2】 定期健康診断受診票

## 定期健康診断受診票

胸部X線受付番号

< 記入例 ○ → ● > -

氏名・生年月日・学籍番号・受診日を楷書でいねいに記入してください。  
学籍番号・性別・受診日の該当する数字・アルファベットおよび該当する項目の○印を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。

フリガナ											性別	男○ 女○		
氏名	生年月日 (西暦)	年	月	日										
学籍番号	○	○	△	▽	◇	○	○	○	○	○	○	△	▽	◇
	○	○	△	▽	◇	○	○	○	○	○	○	△	▽	◇
	○	○	△	▽	◇	○	○	○	○	○	○	△	▽	◇
	○	○	△	▽	◇	○	○	○	○	○	○	△	▽	◇
	○	○	△	▽	◇	○	○	○	○	○	○	△	▽	◇
	○	○	△	▽	◇	○	○	○	○	○	○	△	▽	◇
	○	○	△	▽	◇	○	○	○	○	○	○	△	▽	◇
	○	○	△	▽	◇	○	○	○	○	○	○	△	▽	◇
	○	○	△	▽	◇	○	○	○	○	○	○	△	▽	◇
	○	○	△	▽	◇	○	○	○	○	○	○	△	▽	◇

受診日: 2019年04月0日

10の位	1の位	10の位	1の位	10の位	1の位
●		●		●	○
				●	
					○
					○
					○
					○
					○
					○
					○

**1. 以前の病気と現在かかっている病気の有無について**

①以前の病気または現在かかっている病気がなしの場合は「○」、ありの場合は「○」を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。  
②①の病気が以前の病気の場合は「○」(年齢を記入)、現在治療中の場合は「○」、経過観察中の場合は「○」のいずれか該当する○印を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。

以前の病気・現在の病気の有無	なし ○				あり ○				
	以前の病気	年齢	治療中	経過観察中	以前の病気	年齢	治療中	経過観察中	
A 不整脈	○	オ	○	○	I 肝臓の病気	○	オ	○	○
B 川崎病	○	オ	○	○	J 腎臓の病気	○	オ	○	○
C 先天性心疾患	○	オ	○	○	K 糖尿病	○	オ	○	○
D 肺結核	○	オ	○	○	L 高血圧	○	オ	○	○
E 気胸	○	オ	○	○	M 貧血	○	オ	○	○
F 喘息	○	オ	○	○	N てんかん	○	オ	○	○
G 甲状腺の病気	○	オ	○	○	O その他の病気	○	オ	○	○
H 胃腸の病気	○	オ	○	○					

**2. 食物アレルギー**    なし ○    あり ○ (原因食物 )    **エビペン**    なし ○    あり ○

**3. 障がい者手帳**    なし ○    あり ○ ( 級 )    **4. 現在タバコを**    吸っていない ○    吸っている ○

以下は係が記入しますので、学生は記入しないでください。

**身長**

○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○

**体重**

○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○

**BMI**

30.0 ↑

○

**胸部 X 線**

24387

○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○

**裸眼 (矯正)**

右	左	(右)	(左)
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○

**尿検査**

糖	蛋白	潜血
○	○	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○

M 外部

○ ○

医師所見	なし ○	心雑音 ○	その他 ○
	あり ○	不整脈 ○	
	医師名 ( )	甲状腺 ○	
		リンパ腺 ○	
	貧血 ○		

ヘルスチェック

○

センター使用欄

循	腎	呼	精査不要・管理外
○	○	○	○
代	他	身	
○	○	○	○

①定期健康診断は、学校保健安全法に基づいて毎年度実施しています。  
②この受診票は、保健センターの業務以外に使用することはありません。

**中央大学保健センター** K11376U 110kg

### ③受診状況

受診率は、図表Ⅱ－３のとおりである。

【図表Ⅱ－３】 受診率

	学部・性別	在籍者数	受診者数	受診率
1 年 次	法 学 部	1,461	1,435	98.2%
	経 済 学 部	1,024	1,012	98.8%
	商 学 部	1,014	1,006	99.2%
	理 工 学 部	1,063	1,056	99.3%
	文 学 部	986	984	99.8%
	総合政策学部	290	286	98.6%
	国際経営学部	296	294	99.3%
	国際情報学部	151	149	98.7%
	男・小計	3,846	3,799	98.8%
	女・小計	2,439	2,423	99.3%
	合 計	6,285	6,222	99.0%
2 年 次	法 学 部	1,353	980	72.4%
	経 済 学 部	999	673	67.4%
	商 学 部	1,171	758	64.7%
	理 工 学 部	1,019	852	83.6%
	文 学 部	809	588	72.7%
	総合政策学部	303	218	71.9%
	男・小計	3,431	2,447	71.3%
	女・小計	2,223	1,622	73.0%
	合 計	5,654	4,069	72.0%
3 年 次	法 学 部	1,322	903	68.3%
	経 済 学 部	985	664	67.4%
	商 学 部	1,149	822	71.5%
	理 工 学 部	1,173	934	79.6%
	文 学 部	1,094	823	75.2%
	総合政策学部	296	226	76.4%
	男・小計	3,659	2,560	70.0%
	女・小計	2,360	1,812	76.8%
	合 計	6,019	4,372	72.6%
4 年 次	法 学 部	1,477	1,054	71.4%
	経 済 学 部	1,083	834	77.0%
	商 学 部	1,165	885	76.0%
	理 工 学 部	864	760	88.0%
	文 学 部	912	704	77.2%
	総合政策学部	239	192	80.3%
	男・小計	3,478	2,545	73.2%
	女・小計	2,262	1,884	83.3%
	合 計	5,740	4,429	77.2%
1 ～ 4 年次	合 計	23,698	19,092	80.6%
学部修学延長生	男	938	357	38.1%
	女	237	90	38.0%
	合計	1,175	447	38.0%
学部生合計	男	15,352	11,708	76.3%
	女	9,521	7,831	82.2%
	合計	24,873	19,539	78.6%

【図表Ⅱ－3】 受診率(続き)

(人)

	学部・性別	在籍者数	受診者数	受診率
大 学 院 生	男	694	534	76.9%
	女	241	182	75.5%
	合計	935	716	76.6%
専 門 職 大 学 院 生	男	293	135	46.1%
	女	104	54	51.9%
	合計	397	189	47.6%
学 部 生 ・ 大 学 院 生 ・ 専 門 職 大 学 院 生 合 計	男	16,339	12,377	75.8%
	女	9,866	8,073	81.8%
	合計	26,205	20,444	78.0%
科 目 等 履 修 生 他	男	227	11	4.8%
	女	66	3	4.5%
	合計	293	14	4.8%
総 受 診 者 数	男	16,566	12,388	74.8%
	女	9,932	8,076	81.3%
	合計	26,498	20,458	77.2%

## (2) 心臓メディカルチェック

学部新入生を対象に定期健康診断時、心疾患に関する既往歴・家族歴等の問診調査及び心電図検査を実施している。有所見者には専門医による診察を実施し、精密検査が必要な場合は専門医療機関を紹介している。

また、体育実技科目履修者の心臓メディカルチェックの結果を体育センターに提供している。心臓メディカルチェックの実施状況及び有所見率は、図表Ⅱ－4及び次頁の図表Ⅱ－5のとおりである。

【図表Ⅱ－4】 学部別受検率

(人)

学部	新入生数	受検者数	受検率
法 学 部	1,461	1,434	98.2%
経 済 学 部	1,024	1,012	98.8%
商 学 部	1,014	1,006	99.2%
理 工 学 部	1,063	1,056	99.3%
文 学 部	986	984	99.8%
総合政策学部	290	286	98.6%
国際経営学部	296	294	99.3%
国際情報学部	151	149	98.7%
計	6,285	6,221	99.0%

\*学部新入生のみの受検率。

【図表Ⅱ－5】 有所見率

(人)	
受 検 者 数	6,249
有 所 見 者 数	111
有 所 見 率	1.8%

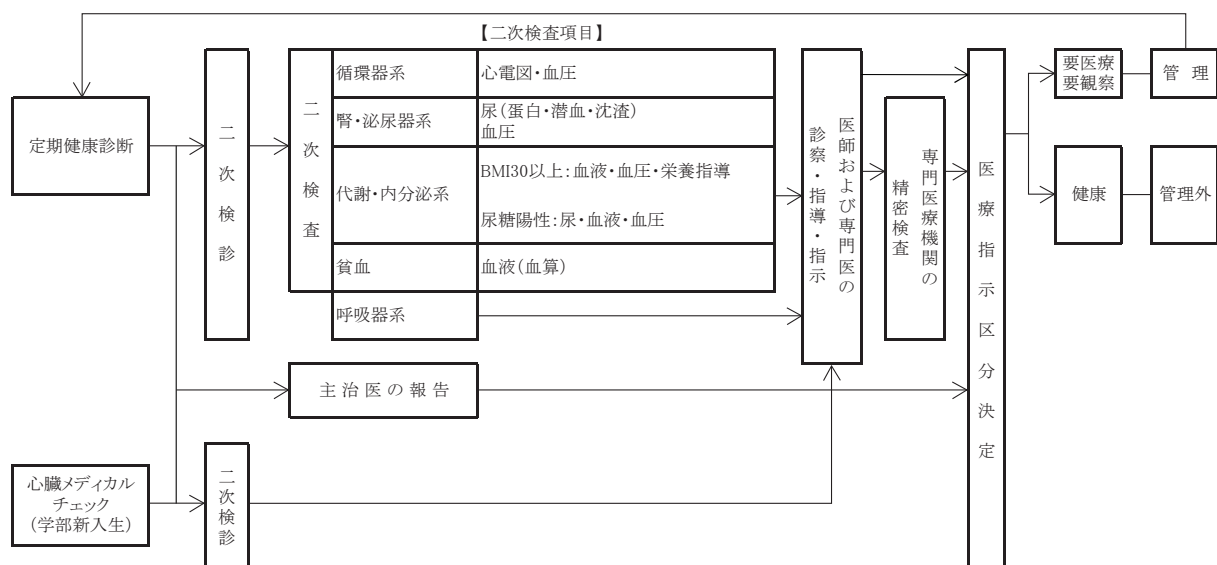
(3) 二次検診

二次検診は、疾病の早期発見・早期治療を目的に、定期健康診断の事後措置として、循環器系、腎・泌尿器系、代謝・内分泌系、貧血、呼吸器系の系統別に、二次検診対象基準(図表Ⅱ－6)に基づいて実施している(図表Ⅱ－7)。対象者は、当年度健康診断で所見のある学生(新規)と前年度から経過を観察している学生(継続)である。二次検診の結果、精密検査が必要な場合は、専門医を紹介している。また、外部医療機関で治療又は経過観察中の学生は、主治医からの報告書(病歴調査票)で病状を把握している。

【図表Ⅱ－6】 二次検診対象基準

	二次検診対象基準
循 環 器 系	定期健康診断の診察で所見を指摘 胸部X線検査で心肥大等を指摘 血圧：140/90mmHg以上
腎・泌 尿 器 系	定期健康診断の診察で所見を指摘 尿蛋白(+)尿潜血(+)以上
代 謝 ・ 内 分 泌 系	BMI30以上 尿糖(±)以上
貧 血	定期健康診断の診察で貧血を指摘
呼 吸 器 系	定期健康診断の診察で所見を指摘 胸部X線検査で異常を指摘

【図表Ⅱ－7】 健康管理體系



二次検診の実施状況は、図表Ⅱ－８のとおりである。

【図表Ⅱ－８】 二次検診実施状況

(人)

疾患種別	受検状況及び受検者の 指示区分	二次検診対象者		
		新規	継続	計
循環器系	対象者数	173	182	355
	未受検者数	19	51	70
	受検者数	154	131	285
	管理外	66	30	96
	要観察	88	101	189
	要医療	0	0	0
腎・泌尿器系	対象者数	134	298	432
	未受検者数	30	157	187
	受検者数	104	141	245
	管理外	16	102	118
	要観察	87	38	125
	要医療	1	1	2
代謝・内分泌系	対象者数	168	244	412
	未受検者数	38	102	140
	受検者数	130	142	272
	管理外	71	59	130
	要観察	59	83	142
	要医療	0	0	0
貧血	対象者数	29	11	40
	未受検者数	7	4	11
	受検者数	22	7	29
	管理外	22	5	27
	要観察	0	2	2
	要医療	0	0	0
呼吸器系	対象者数	57	6	63
	未受検者数	5	0	5
	受検者数	52	6	58
	管理外	42	3	45
	要観察	10	3	13
	要医療	0	0	0
計	対象者数	561	741	1,302
	未受検者数	99	314	413
	受検者数	462	427	889
	管理外	217	199	416
	要観察	244	227	471
	要医療	1	1	2

在籍者数：2019年度は26,205人。科目等履修生、選科生及び通信教育部学生は含まない。

\* 二次検診対象者数には、「主治医の報告」を含まない。

\* 未受検者数には、二次検診受診時に病院を紹介した場合の結果未報告者も含む。

「管理」対象者の疾患別内訳は、図表Ⅱ－9のとおりである。

【図表Ⅱ－9】 「管理」対象者疾患別内訳

(人)

疾患種別	「管理」対象者数	在籍者数に占める割合	主な疾患・病態
循環器系	241	0.9%	不整脈・心電図異常・心早期興奮症候群
腎・泌尿器系	164	0.6%	蛋白尿・血尿・慢性腎炎・ネフローゼ
代謝・内分泌系	257	1.0%	肥満・肝機能障害・脂質異常症・甲状腺疾患
呼吸器系	76	0.3%	気管支喘息・胸部異常影・気胸
その他	195	0.7%	消化器疾患・てんかん・貧血
在籍者数：2019年度は26,205人。科目等履修生、選科生及び通信教育部学生は含まない。			

\* 「管理」対象者数は、図表Ⅱ－7の「管理」の延べ人数。二次検診未受検者・未報告者を含まない。

#### (4) 栄養指導

定期健康診断時にBMI30以上と判定された学生を対象に血液検査と栄養指導を実施している。

2017年度より、従来5月に行っている栄養指導日に加えて、継続的なフォローを目的として、新たに7月と12月にも栄養指導日を設けた。対象者は、血液検査の際に食生活に関するアンケートと食事・行動記録を提出し、分析結果は栄養指導に活かされる。食生活の見直しと今後の実行可能な目標を設定し、次回体重測定時に達成状況を確認している。

栄養指導対象者数と出席率は、図表Ⅱ－10のとおりである。

【図表Ⅱ－10】 栄養指導出席状況

(人)

対象者数	出席者数	出席率
207	127	61.4%

\* 学友会体育連盟所属の学生は、栄養指導の対象としていない。

#### (5) 臨時健康診断

臨時健康診断は、定期健康診断を受診している学生のうち、就職、受験及び授業等で健康診断書に追加項目を必要とする場合、希望に応じて実施している。2019年度を受診者数は15人であった。

#### (6) 特殊健康診断など

##### ① 電離放射線健康診断

電離放射線健康診断は、電離放射線障害防止規則に基づき、年2回(例年4月と10月)実施している。研究において電離放射線にばく露される従事者(学生)を対象としており、健診では、被ばく歴の確認とともに、採血検査(白血球数及び白血球百分率、赤血球数及び血色素量、ヘマトクリット値)、白内障・皮膚症状についての診察を行っている。2019年度を受診者数は1人であった。

## ② 遺伝子組換え実験従事者健康診断

遺伝子組換え実験は特殊健康診断の対象となる有害業務には該当しないが、カルタヘナ法及び「中央大学遺伝子組換え実験等実施規則」に基づき、理工学部事務室より委託を受け、保健センターが実験従事者を対象に健康診断を実施している。

具体的には、授業や研究で遺伝子組換え実験に従事する学生を対象とし、保健センター後楽園キャンパス分室内で、血圧測定と尿定性検査を行っている。実施時期は、新規従事者は4月、継続従事者は例年1月である。2019年度の受診者数は、新規従事者45人、継続従事者71人であった。

## (7) 健康診断証明書

定期健康診断を受診した学生を対象に、4月下旬から「健康診断証明書」を発行している。定期健康診断で所見がなかった学生に対しては、証明書コンビニ発行サービス及び学内の証明書発行機で発行される。二次検診対象者が健康診断証明書を必要とする場合には、保健センター窓口での申請に基づき発行する。なお、必要時には、追加の検査を実施したうえで証明書を発行している。



## 2. 健康教育

### (1) 健康フェア

「今の生活で大丈夫？」をテーマに、2007年度から政府が推進している「食育週間」に合わせて例年6月に、各キャンパスで健康フェアを実施している。

食事や運動、飲酒、喫煙等、今のライフスタイルのままでよいのかを考えることを目的に、体成分分析装置(InBody730)による体成分の測定を中心とする内容で行っている。具体的には、参加者が体成分を測定し食生活関連のアンケートに回答した後、その結果をもとに医師・保健師・管理栄養士が運動面、食生活面についての個別の相談に応じ、終了時に体成分分析結果票と食生活や運動、喫煙に関するパンフレット等を配付している。

2019年度は、禁煙啓発活動の一環として、スモーカーライザーによる呼気中のCO濃度測定を希望者に行ったが、年々学生の参加者が減少している。

【図表Ⅱ-11】 健康フェア実施状況

(人)

	多摩	後樂園	市ヶ谷	計
InBody 測定者	269	189	99	557
スモーカーライザー実施者	11	4	9	24
アンケート回収数(回収率)	263 (97.7%)	186 (98.4%)	90 (90.9%)	539 (96.7%)

### (2) 広報活動

保健センターでは、Webページを活用して、感染症に関する情報提供・注意喚起、薬物乱用防止啓発、海外渡航時の注意喚起等を行っている。

また、保健センターの活動を「保健センター年報」(本誌)にまとめ、中央大学公式Webサイトの保健センターのページに掲載している。

### 3. 感染症予防

#### (1) 感染症

「学校において予防すべき感染症」に罹患又は罹患した疑いのある学生は、大学(所属事務室・事務課又は保健センター)に届け出て、必要な期間、出校停止となる。治癒して出校する場合は「感染症治癒証明書」を提出する。

2019年度、届出があった感染症は、インフルエンザが9割以上を占めている。届出状況は、図表Ⅱ-12のとおりである。

【図表Ⅱ-12】 感染症届出状況

種類	感染症名	キャンパス別件数		2019年												2020年			合計
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
				(件)															
第2種	インフルエンザ	多摩	239	28	13	3	1	0	1	3	25	66	87	2	10	312			
		後楽園	67	3	1	1	1	0	2	2	1	27	26	2	1				
		市ヶ谷田町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0				
		市ヶ谷	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0				
	百日咳	多摩	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
		後楽園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		市ヶ谷田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		市ヶ谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	麻しん (はしか)	多摩	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
		後楽園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		市ヶ谷田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		市ヶ谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	多摩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		後楽園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		市ヶ谷田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		市ヶ谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	風しん	多摩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		後楽園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		市ヶ谷田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
		市ヶ谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
水痘(水ぼうそう)	多摩	4	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	5				
	後楽園	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0					
	市ヶ谷田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	市ヶ谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
咽頭結膜熱(プール熱)	多摩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	後楽園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	市ヶ谷田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	市ヶ谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
結核	多摩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2				
	後楽園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1					
	市ヶ谷田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	市ヶ谷	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
髄膜炎菌性髄膜炎	多摩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	後楽園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	市ヶ谷田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	市ヶ谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					

【図表Ⅱ－12】 感染症届出状況(続き)

(件)

種類	感染症名	キャンパス別件数	2019年										2020年			合計	
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
第3種	急性出血性結膜炎	多摩	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		後楽園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		市ヶ谷田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		市ヶ谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	多摩	3	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	4
		後楽園	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
		市ヶ谷田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		市ヶ谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	腸管出血性 大腸菌感染症 (O-157など)	多摩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		後楽園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		市ヶ谷田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		市ヶ谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

## (2) 破傷風予防接種

毎年6～7月、本学学友会体育連盟所属の学生のうち希望する者に対して、破傷風予防接種を行っている。初回免疫及び追加免疫(前年度に2回接種済みを含む)の実施状況は、図表Ⅱ－13のとおりである。

【図表Ⅱ－13】 破傷風予防接種実施状況

(人)

キャンパス	初回免疫		追加免疫	計
	第1回	第2回		
多摩	9	8	84	101
後楽園	2	2	0	4

\* 2019年度は、ラグビー部からの強い要望があり、試合スケジュールに合わせて接種日を2日追加し、予防接種日を延べ5日設けた。

## 4. 教職員の保健

### (1) 定期健康診断

事業主が行う労働安全衛生法第66条及び学校保健安全法第15条の規定による定期健康診断と、健康保険組合が行う特定健康診査を協同で実施している。

#### ① 健康診断項目及び対象者

健康診断の項目及び対象者は、図表Ⅱ-14のとおりである。

【図表Ⅱ-14】 健康診断項目・対象者

項目	対象者
身長・体重・腹囲測定 体脂肪率測定(40歳以上はInBodyによる) 視力検査 聴力検査(34歳以下は診察医師による会話法、35歳以上はオーディオメーター) 血圧測定 尿検査 血液検査 胸部X線検査 心電図検査 診察	全員
胃・食道部X線検査 便潜血検査	35歳以上
眼底検査 腹部超音波検査 体成分分析測定(骨格筋量、体脂肪量、体脂肪率、ミネラル量等)	40歳以上
喀痰検査	40歳以上の希望者
歯科検診	希望者
婦人科健診	女性の希望者

#### ② 受診状況

受診率は、図表Ⅱ-15のとおりである。

【図表Ⅱ-15】 受診率

(人)

	対象者数	受診者数	受診率
教 員	779	522	67.0%
職 員	574	448	78.0%
パートタイム職員	185	140	75.7%
計	1,538	1,110	72.2%

\*パートタイム職員は、週4日以上勤務者を対象としている。

\*中大高校、杉並高校、附属中学・高校、附属横浜中学・高校を除いている。

### ③ 受診結果

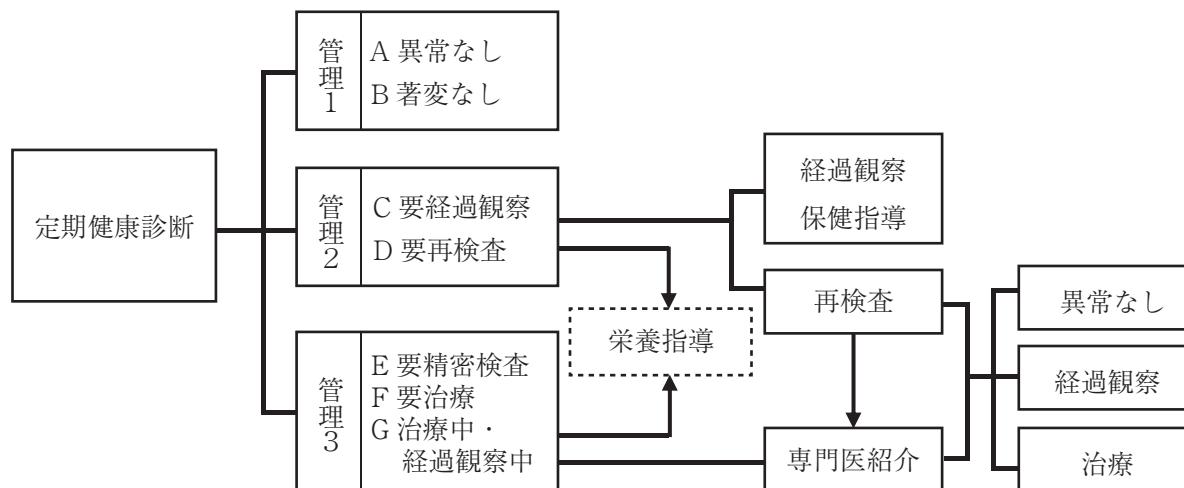
健康診断結果票には、それぞれの検査項目にA～Gの判定を付け、総合評価を記載して事後措置に活用している。また、「管理1」「管理2」「管理3」の管理区分を設け、健康管理に役立てている。管理区分と判定内容は、図表Ⅱ-16のとおりである。

【図表Ⅱ-16】 管理区分・判定内容

管理区分	判定内容
管理1	A：今回の検査の範囲では異常を認めません。
	B：軽微な変化が認められますが、問題ありません。
管理2	C：経過観察が必要です。
	D：再検査が必要です。
管理3	E：精密検査が必要です。
	F：治療が必要です。
	G：現在、医療機関で治療・経過観察中です。

定期健康診断後の事後措置は、管理区分別に図表Ⅱ-17に従って実施し、「管理3」に区分した有所見者には、医師面談を行っている。

【図表Ⅱ-17】 健康管理體系



図表Ⅱ-18は、各検査項目で「管理2」「管理3」に区分した有所見者数と有所見率である。

【図表Ⅱ-18】 検査項目別有所見者数

(人)

検査項目	受診者数	有所見者数	有所見率	
聴力検査	1,110	55	5.0%	
視力検査	1,107	7	0.6%	
胃・食道部X線検査	687	78	11.4%	
胸部X線検査	1,083	10	0.9%	
喀痰検査	181	0	0%	
血圧測定	1,109	338	30.5%	
尿検査	1,101	62	5.6%	
腹部超音波検査	824	463	56.2%	
眼底検査	812	31	3.8%	
心電図検査	1,107	185	16.7%	
便潜血検査	892	43	4.8%	
血液検査	白血球	1,108	11	1.0%
	貧血	1,108	86	7.8%
	肝機能	1,108	182	16.4%
	脂質	1,108	457	41.2%
	尿酸	1,108	160	14.4%
	血小板数	1,108	5	0.5%
	アミラーゼ	1,108	28	2.5%
	腎機能	1,108	84	7.6%
血糖	1,108	114	10.3%	
腹囲	男性85 cm 以上	689	322	46.7%
	女性90 cm 以上	421	36	8.6%
BMI25以上30未満	1,109	196	17.7%	
BMI30以上	1,109	33	3.0%	

#### ④ 喫煙率

定期健康診断では、喫煙の有無について調査している。喫煙率は、図表Ⅱ-19のとおりである。

【図表Ⅱ-19】 喫煙率

(人)

受診者数	1,110
喫煙者数	65
喫煙率	5.9%

\*喫煙者数は、定期健康診断問診票による。

## (2) 定期健康診断事後措置

定期健康診断の事後措置として、再検査が必要な場合は結果通知に診療情報提供書を同封して医療機関の受診を勧奨し、精密検査や治療が必要な場合は、産業医が面談した後に専門医やかかりつけ医へ紹介している。

【図表Ⅱ-20】 事後措置実施状況

	再検査：判定D	精密検査：判定E	計
対象者数	303	217	520
医療機関受診者数	126	113	239

(人)

健康保険組合と協同実施した特定健康診査の結果に基づき、健康保険組合が特定保健指導を実施している。

メタボリックシンドローム診断基準項目毎の該当者数とメタボリックシンドローム・同予備群の該当者数は、図表Ⅱ-21のとおりである。

【図表Ⅱ-21】 メタボリックシンドローム・同予備群及び同診断基準の該当者数

項目	診断基準	該当者数
必須項目	腹囲：男性85cm以上、女性90cm以上	358
選択項目	1 血中脂質：トリグリセリド値150mg/dl以上、またはHDLコレステロール値40mg/dl未満	98
	2 血圧：収縮期(最大)血圧130mmHg以上、または拡張期(最小)血圧85mmHg以上	204
	3 血糖：空腹時血糖値110mmg/dl以上	53
メタボリックシンドローム	腹囲：男性85cm以上、女性90cm以上で、かつ上記の選択3項目のうち2つ以上の項目に該当	74 (6.7%)
メタボリックシンドローム予備群	腹囲：男性85cm以上、女性90cm以上で、かつ上記の選択3項目のうち1項目に該当	249 (22.4%)

(人)

メタボリックシンドローム及びメタボリックシンドローム予備群に該当する者について、原則として特定保健指導対象者を除き、生活習慣病関連の疾病予防や軽症化を目的に、管理栄養士による栄養指導を実施している。栄養指導の実施状況は、図表Ⅱ-22のとおりである。

【図表Ⅱ-22】 栄養指導実施状況

対象者数	実施者数	実施率
55	47	85.5%

(人)

\* 特定保健指導対象者を除く。

### (3) 臨時健康診断

臨時健康診断は、定期健康診断を受診している教職員のうち、健康診断書を必要とし、追加項目が必要な場合に実施している。2019年度の受診者数は4人であった。

### (4) 雇用時健康診断

労働安全衛生規則第43条に基づき、高校教員及び職員は雇用時に、新任大学教員は採用決定後に雇用時健康診断を実施している。2019年度の受診者数は88人であった。

### (5) 特殊健康診断など

労働安全衛生法において、事業者は一定の有害な業務に従事する労働者に対し、特別の項目について健康診断を行わなければならないこととしている(特殊健康診断)。本学では特殊健康診断として電離放射線健康診断を行っている。

#### ① 電離放射線健康診断

電離放射線健康診断は、電離放射線障害防止規則に基づき、年2回(例年4月と10月)実施している。研究において電離放射線にばく露される従事者(教職員)を対象としており、健診では被ばく歴の確認とともに、採血検査(白血球数及び白血球百分率、赤血球数及び血色素量、ヘマトクリット値)、白内障・皮膚症状についての診察を行っている。2019年度の受診者数は2人であった。

#### ② 遺伝子組換え実験従事者健康診断

遺伝子組換え実験は特殊健康診断の対象となる有害業務には該当しないが、カルタヘナ法及び「中央大学遺伝子組換え実験等実施規則」に基づき、理工学部事務室より委託を受け、保健センターが実験従事者を対象に健康診断を実施している。

具体的には、授業や研究で遺伝子組換え実験に従事する教職員を対象とし、新規従事者は4月、継続従事者は例年1月に健診処理を行っている。健診内容は一般の健康診断と重複するため、「教職員は教職員定期健康診断(もしくはそれと同等の健康診断)を受診していれば同健診を受診したものと同等とみなす」こととしている。2019年度の受診者数は、新規従事者3人、継続従事者21人であった。

#### ③ 水道技術管理者健康診断

水道技術管理者健康診断は特殊健康診断には該当しないが、水道法及び関連法令に基づき、半年ごとに実施している。2019年度の対象者は2人であり、継続的に健診を実施している。

### (6) 産業保健

人事部より依頼を受け、長時間勤務者や心身の不調者の産業医面談、休職者の復職に伴う産業医面談及びストレスチェック後の対応を行っている。また、衛生委員会事業場部会からの依頼により、各事業場の巡視を行っている。



### Ⅲ 診 療

「診療」は、医科と歯科(多摩キャンパスのみ)があり、学生・教職員・その他(受験生・テナント従業員・見学者等)に対して、医師及び歯科医師による診療を行っている。

#### (1) 診療体制と利用状況

保健センターの診療受付時間は図表Ⅲ－1、診療利用状況は図表Ⅲ－2のとおりである。

【図表Ⅲ－1】 診療受付時間(授業実施期間)

キャンパス	診療科	診療受付時間	
多 摩	医科	月～金	10：00～11：50 13：00～17：50
		土	10：00～11：50
	歯科(予約制)	水・木・金	10：00～11：30 13：00～15：00
後 楽 園	医科	月～金	12：00～17：50
		土	10：00～11：50
市 ケ 谷	医科	月～金	12：00～17：50

【図表Ⅲ－2】 診療利用状況

(件)

		医 科												医療診療合計	歯科診療合計	
		内科系				精神神経科系	外 科 系	整形外科系	皮膚科系	腎泌尿器科系	婦人科系	耳鼻科系	眼 科 系			そ の 他
		呼 吸 器	消 化 器	循 環 器	内 分 泌 代 謝											
学 生	多 摩	1,531	311	39	13	709	134	273	299	18	118	499	87	142	4,173	158
	後楽園	138	49	3	0	147	9	90	77	1	10	12	14	33	583	
	市ヶ谷	37	10	0	0	31	0	12	3	0	4	5	0	9	111	
	計	1,706	370	42	13	887	143	375	379	19	132	516	101	184	4,867	158
	%	35.1%	7.6%	0.9%	0.3%	18.2%	2.9%	7%	7.8%	0.4%	2.7%	10.6%	2.1%	3.8%	100%	
教 職 員	多 摩	412	82	120	56	32	18	97	75	6	12	333	101	55	1,399	204
	後楽園	126	32	13	43	24	0	39	13	5	4	46	22	40	407	
	市ヶ谷	53	9	3	8	3	0	13	11	0	1	15	7	4	127	
	計	591	123	136	107	59	18	149	99	11	17	394	130	99	1,933	204
	%	30.6%	6.4%	7.0%	5.5%	3.1%	0.9%	7.7%	5.1%	0.6%	0.9%	20.4%	6.7%	5.1%	100%	
合 計	多 摩	1,943	393	159	69	741	152	370	374	24	130	832	188	197	5,572	362
	後楽園	264	81	16	43	171	9	129	90	6	14	58	36	73	990	
	市ヶ谷	90	19	3	8	34	0	25	14	0	5	20	7	13	238	
	計	2,297	493	178	120	946	161	524	478	30	149	910	231	283	6,800	362
	%	33.8%	7.3%	2.6%	1.8%	13.9%	2.4%	7.7%	7.0%	0.4%	2.2%	13.4%	3.4%	4.2%	100%	

多摩キャンパスでは、2017年度より、月に1回、婦人科の女性医師による女性健康相談を行っており、2019年度の相談件数は、前期(4～7月) 20件、後期(10～1月) 28件、合計48件であった。この件数は、図表Ⅲ－2の「婦人科系」に含めている。相談内容は、月経に関する症状がほとんどを占め、そのうち約7割は鎮痛剤の処方等での経過観察とし、約3割は検査の必要性を認め医療機関の紹介を行った。

## (2) 授業中の事故 (医療費援助)

体育実技及び実験・実習等の授業中の事故で負った外傷については、保健センターでの治療を無料とし、外部医療機関で治療を受けた場合は「中央大学学生の医療費援助に関する規程」に基づき、医療費の援助を行っている。

保健センターに届出があった事故の件数は、2019年度は136件で、内訳は、多摩キャンパス68件(医療費援助申請16件)、後楽園キャンパス68件(医療費援助申請17件)であった。

## (3) 救急車要請と緊急出動

病状により救急車の要請が必要になる。その病状と件数は、図表Ⅲ－3のとおりである。

症状により保健センターを来室することが困難な患者については、保健センターのスタッフが学内の現場まで緊急出動している。緊急を要する場合は、現場で救急車を要請することもある。

【図表Ⅲ－3】 救急車要請・緊急出動病状別件数

(件)

病状	救急車要請		緊急出動	
	多摩	後楽園 市ヶ谷田町 市ヶ谷	多摩	後楽園 市ヶ谷田町 市ヶ谷
消化器系症状	4	0	5	1
呼吸器系症状	0	0	3	0
気分不良	0	1	1	3
めまい	0	0	1	0
低血圧発作	0	0	0	3
意識消失発作	4	1	7	3
循環器系症状	3	0	1	0
過換気症候群	0	0	4	0
月経困難	0	0	10	0
熱中症	2	0	2	0
外傷その他	17	1	11	2
計	30	3	45	12

\* 多摩都市モノレール「中央大学・明星大学」駅からの通報による緊急出動：2件

#### (4) 休養室利用

体調不良等で保健センターを受診した学生・教職員は、必要に応じて症状が改善するまで休養室を利用している。利用状況は、図表Ⅲ－４のとおりである。

【図表Ⅲ－４】 休養室利用状況

(件)

病状(主訴)	男性		女性		計	
	学生	教職員他	学生	教職員他	学生	教職員他
消化器系症状	26	0	52	6	78	6
感冒諸症状	26	0	30	1	56	1
気分不良	23	3	30	3	53	6
めまい	6	3	16	2	22	5
低血圧発作	3	1	7	1	10	2
頭痛	39	5	36	5	75	10
循環器系症状	1	1	0	0	1	1
過換気症候群	3	0	4	0	7	0
月経困難	0	0	65	4	65	4
熱中症	6	1	3	0	9	1
外傷その他	37	4	12	1	49	5
精神的不安定	3	0	9	0	12	0
計	173	18	264	23	437	41

## (5) 行事等救護

学内で行われる行事等における救護の状況は、図表Ⅲ－５のとおりである。

【図表Ⅲ－５】 行事等救護利用状況

実施日		キャンパス	行事	多摩	後楽園	市ヶ谷町	症状	
2019年	4月2日	火	多摩	入学式	2	-	-	胃腸炎・気分不良
	4月3日	水	後楽園	入学式	-	0	-	
	5月11日	土	多摩	新入生歓迎白門祭	1	-	-	右膝部骨折疑い
	5月12日	日	多摩	新入生歓迎白門祭	0	-	-	
	7月31日	水	市ヶ谷町	オープンキャンパス	-	-	0	
	8月1日	木	市ヶ谷町	オープンキャンパス	-	-	0	
	8月3日	土	多摩 後楽園	オープンキャンパス	1	1	-	咽頭炎・右眼瞼切創
	8月4日	日	多摩 後楽園	オープンキャンパス	3	1	-	熱中症(I度)・挫傷・発熱・表皮剥離
	8月6日 ～15日	火～木	多摩	通教夏期スクーリング	4	-	-	下痢・熱中症疑い・带状疱疹疑い・感冒
	8月17日	土	後楽園	法科大学院入学試験	-	0	-	
	8月18日	日	後楽園	法科大学院入学試験	-	0	-	
	9月14日	土	後楽園	学部秋卒業式・専門職 大学院修了式・入学式	-	0	-	
	9月29日	日	後楽園	ホームカミングデー	-	0	-	
	10月31日	木	多摩	白門祭(前夜祭)	1	-	-	左前腕打撲
	11月1日 ～4日	金～月	多摩	白門祭	18	-	-	打撲・刺創・棘・虫刺症・ 擦過傷・熱傷(I度)・貧血・ 気分不良・膝関節靭帯損 傷疑い・角結膜異物疑い
	後楽園		大学祭	-	5	-	打撲・刺創・膝創傷・顔面、 眼違和感	
	11月2日 ～3日	土～日	市ヶ谷町	大学祭	-	-	0	
	11月2日	土	多摩	キャンパスライフ体験会	0	-	-	
11月3日	日	後楽園	キャンパスライフ体験会	-	0	-		
12月1日	日	多摩	中央大学杯スポーツ大会	6	-	-	切傷・捻挫・頭部打撲・肩 部打撲	
12月8日	日	多摩	中央大学杯スポーツ大会	2	-	-	下肢痛・裂傷	
2020年	1月18日	土	多摩	大学入試センター試験	0	-	-	
	1月19日	日	多摩	大学入試センター試験	1	-	-	腹痛
	2月8日 ～16日	土～日	多摩 後楽園	学部一般入学試験	-	-	-	

## 図表一覧

I - 1	年間主要業務	3
<学生>		
II - 1	健康診断項目	6
2	定期健康診断受診票	7
3	受診率	8
4	学部別受検率	9
5	有所見率	10
6	二次検診対象基準	10
7	健康管理體系	10
8	二次検診実施状況	11
9	「管理」対象者疾患別内訳	12
10	栄養指導出席状況	12
11	健康フェア実施状況	14
12	感染症届出状況	15
13	破傷風予防接種実施状況	16
<教職員>		
II - 14	健康診断項目・対象者	17
15	受診率	17
16	管理区分・判定内容	18
17	健康管理體系	18
18	検査項目別有所見者数	19
19	喫煙率	19
20	事後措置実施状況	20
21	メタボリックシンドローム・同予備群及び同診断基準の該当者数	20
22	栄養指導実施状況	20
III - 1	診療受付時間(授業実施期間)	22
2	診療利用状況	22
3	救急車要請・緊急出動病状別件数	23
4	休養室利用状況	24
5	行事等救護利用状況	25

保健センター年報 第22号

---

(2019年度)

発行 2021年3月

中央大学保健センター所長 小町裕志

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

電話 042-674-2756